

# 患者の皆様へ

2023年3月2日  
肝胆膵外科

現在、肝胆膵外科では、「肝移植症例登録調査」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では（2005年から2027年における肝移植をおこなった患者様）の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「肝移植学会による肝移植症例登録」

2. 研究の意義・目的 「肝移植手術の統計及び追跡調査を行い、治療実態を検討することによって治療成績の向上を目指しその際に論文として発表し世界の肝移植患者さんの治療成績に資することを目的とする」

3. 研究の方法 当院において肝移植手術を受けられた患者様における血液検査、病理検査、治療情報、予後情報等を収集し、肝移植学会のレジストリーへ登録します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名・カルテ番号等、特定の個人を容易に識別できる情報を削除して管理し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。

5. 外部への試料・情報の提供

本研究での個人情報の扱いは、各データを匿名化ソフトにて暗号化し、患者が特定出来ないよう配慮した上で肝移植学会のレジストリーへ登録します。

6. 研究組織

日本肝移植学会

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をし

ますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

**研究実施機関** : 千葉大学医学部附属病院肝胆膵外科

**本件のお問合せ先** : 医学部附属病院肝胆膵外科

**医師** 仲田真一郎

**043 (222) 7171 内線6731**

**研究代表機関** : 千葉大学医学部附属病院肝胆膵外科

**研究代表者** : 大塚将之教授

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。